

町教育委員会では、児童生徒の「生きる力」を養うため、学校や家庭、地域とともにさまざまな取り組みを行っています。「夢ある子どもを育む那須の教育」について12回シリーズでお伝えします。

夢・感動通信

町独自の教育課程編成「NA i SUタイム」がはじまります！

No.4



①火山
②地震

今年度からの新教科「NA i SUタイム」では、次の4つの視点から防災教育に取り組めます。

町教育委員会では、宇都宮気象台の防災官の助言を受けて、この15年度から「防災教育プログラム」に取り組んでいます。過去に国内で発生した災害を振り返ると、防災教育が行き届いていた自治体は被害が少なかったことが明らかとなっています。自分の命は自分で守る「自助」と、地域の一員として何ができるかを考えて行動する「共助」を徹底して教えることを目指しています。

プログラムでは、過去に町内で起きた豪雨水害の映像を児童が鑑賞し、「高齢のおじいちゃん、おばあちゃんと一緒にいる時に水害が起きたら」という想定で避難行動を考える授業や、全学校に導入した緊急地震速報システムを使った対応行動訓練などを町独自で行うことになりました。防災教育に取り組むことで、児童生徒が将来、他の地区で生活する時も、その地域の地形やハザードマップ（災害予測図）を調べ、災害に備えるという心が育つことも期待しています。

町教育委員会では、宇都宮気象台の防災官の助言を受けて、この15年度から「防災教育プログラム」に取り組んでいます。過去に国内で発生した災害を振り返ると、防災教育が行き届いていた自治体は被害が少なかったことが明らかとなっています。自分の命は自分で守る「自助」と、地域の一員として何ができるかを考えて行動する「共助」を徹底して教えることを目指しています。



▲ハザードマップの学習(東陽小学校)



▲火山のしくみの学習(那須小学校)

③洪水・土砂・竜巻
④地域防災

校内での身の守り方、防災への備え、災害の危険予測、避難所での行動などといった順序で発達段階に応じて学び、あらゆる災害時に対し自分と他人の命を守る適切な行動がとれる力を育てていきます。

▼問合せ 学校教育課学校教育係
☎72-6922

次は、「プログラミング教育」についてお伝えいたします。

那須のいろいろなおいしいものを、作る人の思いも一緒にご紹介。

ほっとひと息



オーナーシェフの五十嵐克己さん

「ケーキ作りのすべては、お客様が喜んでくれる笑顔を見るため」と話すのは、自然村別荘地の近くにある「菓子工房Katsumi」の五十嵐克己さん。横浜で生まれ育ち、専門学校卒業後、名だたるレストランやホテルでパティシエとして腕を磨き、平成8年に知人の誘いで那須に移住しました。

注文を受けてからケーキを作ることがほとんどで、ウエディングケーキなどの大小様々なケーキの注文が全国から寄せられるそうです。要望に合わせて細かい注文を受けてからケーキを作ることがほとんどで、ウエディングケーキなどの大小様々なケーキの注文が全国から寄せられるそうです。要望に合わせて細

かいデコレーションをして丁寧に作り上げます。平日は受注分を作るほか、製菓学校の講師の仕事で多忙な日々。「だから店は土日しか開けられないんです」と笑いながらも、地元農家に2年間通ってイチゴの買付けにこぎ着けたことや、余ったケーキを近所のデイサービスに無償提供していることなどを教えてくださいました。地域との繋がりを大切にしている思いが込められたケーキ、食べればぎゅっと笑顔になりますね。



県道211号線沿いの田園風景に1軒たたずむかわいい店舗。



那須ブランド認定「カツミロール」にこだわりのイチゴ入り。クリームの上品な甘さとイチゴの程よい酸味、ふわふわスポンジのバランスが絶妙。

菓子工房Katsumi

☎73-5540
土日のみ営業

